

フォトメッセ



mikatuki98



頑なに閉じていた心
そこに居ることさえ
誰にも気づかれないままに

「ねえ このまま開かないの？」
そっと声を掛け続けた日々

ある日パッと開いていた二つ
次の日には三つ

いつしか四つの心が開かれた日
皆がしあわせを感じたの

「お花さん 咲いてくれてありがとう とっても綺麗よ」



バーチャルの中のバーチャル
ずっと続けるといつかリアルになる
それは幻想

幻想を現実に楽しむのに必要なこと
それは継続

継続するのにどうしてお金が必要なの？
それは幻想と言う名の現実だからさ

さあ今度はどんな野菜が実るかな？



イタイ思い

はじまりなのか おわりなのか

またあしたなのか もうきのうなのか

どっちつかずのまま

イタイ思い



電話は嫌い

コチラの都合はお構いなし

「今、お時間頂いて宜しいでしょうか？」

「いいえ宜しくありません」

こんな会話のやり取りは皆無に近い

「三日月さんのお宅ですか？」

「.....（誰？）」

「.....ランドです！ 三日月さんですか？ 先日お買いあげ頂きまして.....」

「はい？ 何を買いましたっけ？」

「メガネのフレームを！ その後調子は如何ですか？」

「（.....ああ、あのメガネ屋だったのか）すみませんが今出かける前で忙しので.....」



燃える男 スーパーフロッグ

赤いマントが 情熱の証

腹のベルトは 遠赤外線素材

お腹が冷えないように というのはココだけの秘密

空腹になると つい舌が出でてしまうのが 玉にきず



チューチューと 鳴き声するか ネズミモチ

青空に 歓喜の声の ネズミモチ

白き花 ふわふわ付いた 初夏のこと

青き実も いずれは黒き実 ネズミモチ



三色だんごって勘違いされやすいんだけどさ

三種類の味じゃないんだよね
味は同じで色違いってやつ 知ってた？

実はある日そのことにマジ気が付いたって訳
でもさ 希望としては

緑がメロン 白がヨーグルト ピンクが桃味とかね
ないないない！ やっぱ緑は抹茶でしょ

んで白が練乳 ピンクは梅
うわっ梅？ てか何で練乳なん？ マジ甘くない？

てかヨーグルトと練乳って微妙だよね



枝々に多くの花が咲けど

全てを見るあたわず

全てを見んと試みるも

心に残るもの少なし

日送りてのち

ただ一つの花ありて

こちらを見るに

誇らしげに微笑みており



人は先ず 自分の視線でモノを見る
なるほど そうか.....

次に自分自身の視線の角度を変えて見る
ほうほう これもありか.....

人を観察するときも 自分の視線から見ている 筈
ああ なるほど そういうことか.....

だけど 人の視線からモノを見たとき 自分の世界の狭さを知る
.....そうだったのか！



心が弱っているときに選んだ

タンポポの花のスナップ写真

頑張れないときもある

こんなときは 唯 時を待つだけ

悔しくて 涙の滲む 日々のあり

堪え難き 貴女の苦痛を想う時

吾が胸の張り裂ける音

貴女のこと 救えぬ吾の力無き

心は針の筵に座して